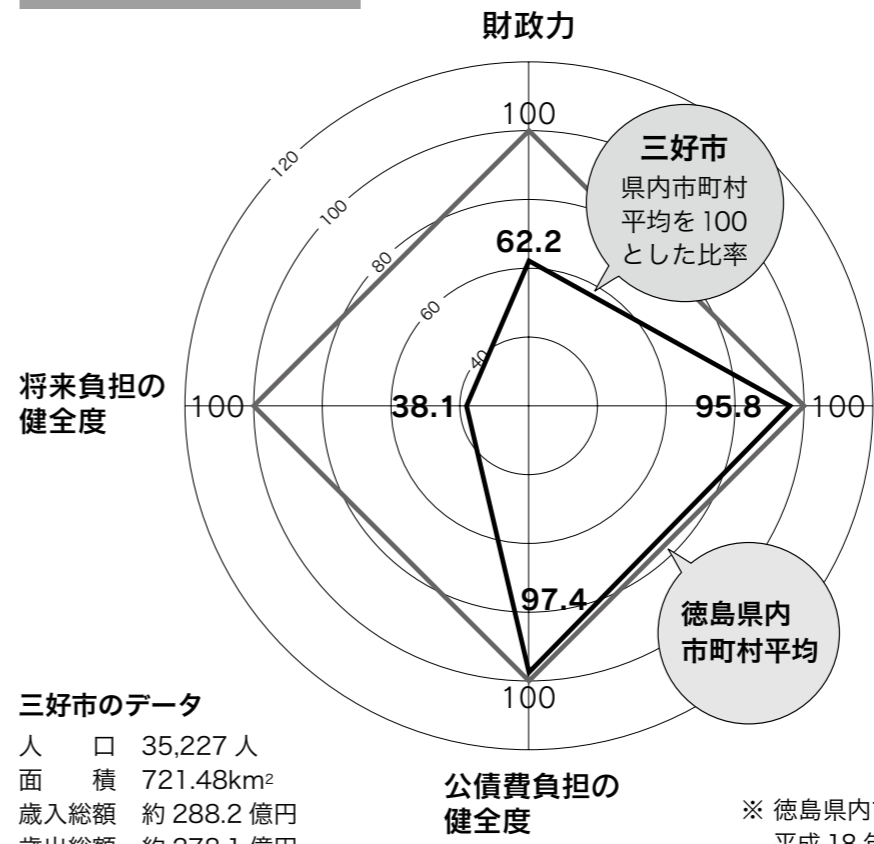


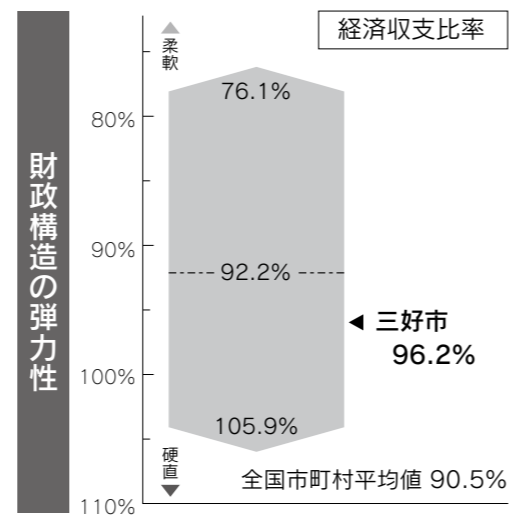
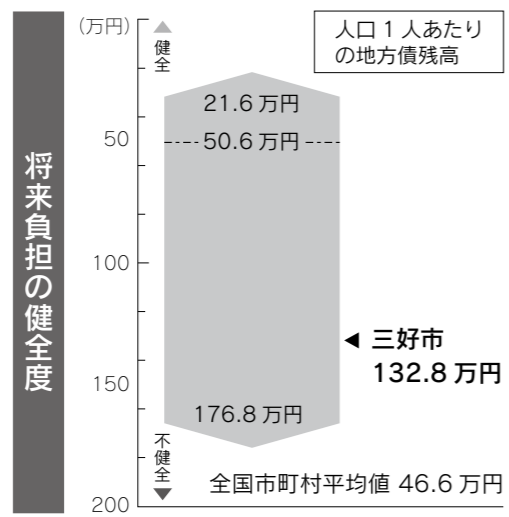
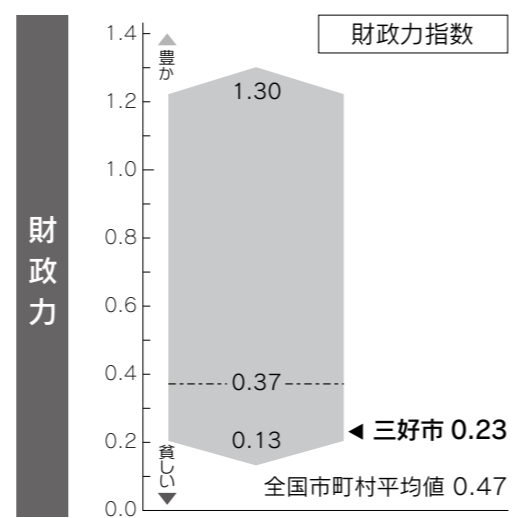
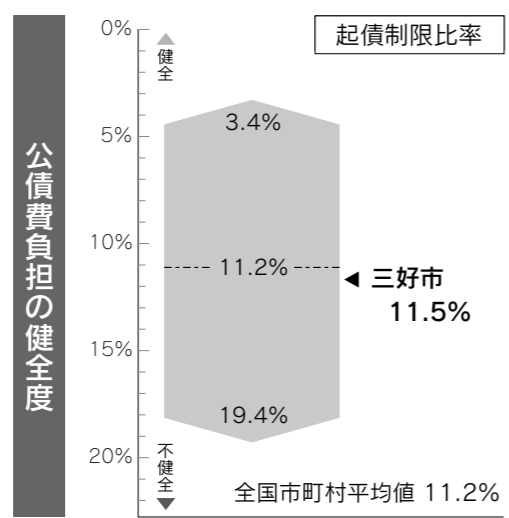
財政比較分析表
(平成16年度決算)



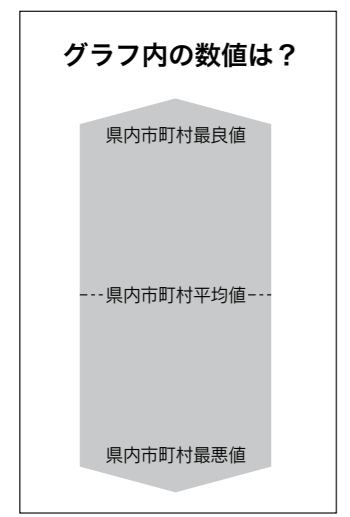
財政構造の弾力性

● **レーダーチャート**
徳島県内市町村の平均値を100としたときの三好市の指数を表しています。指標が良好であればあるほど高い指数となるよう計算しています。
三好市の四角形が県内市町村平均値の正四角形の内側にいることから、4つの側面から見た財政状況はすべて悪いことを意味します。

※ 徳島県内市町村とは、平成18年3月24日現在の徳島県内8市19町村をいう。



● **個別指標図**
指標ごとに三好市の数値と県内市町村平均値及び最大値・最小値を棒グラフの形で示しており、平均値からの開きの程度が一目でわかるようになっています。あわせて、全国市町村の平均値も記載しており、それらとの開きの程度も把握できるようにしています。



先月号で三好市の財政状況が「厳しい」ってことは大体わかっていただけたと思います。2回目の今月は三好市の財政状況を4つの側面から徳島県内あるいは全国の市町村平均と比べて良いのか悪いのか財政比較分析表のレーダーチャートや個別指標図を使いながら説明します。

財政比較分析表で見る 三好市の財政

財政力

三好家の支出を1・0とした場合、夫妻の給料でいくらかまかえているかを表す数値です。三好家の財政力指数は0・23です。収入の77%を夫妻の給料以外の収入(祖父からの仕送り等(普通交付税等))に頼って生計を立てていることになりました。徳島県内の家庭の平均値は0・37ですので、三好家では県内平均の62・2%しかなく夫妻の給料が少ないことがわかります。この指数が1に近いあるいは1を超えるほど、財源に余裕があるとされており、財政力指数が1を超える団体は普通交付税が交付されません。徳島県内では、旧阿南市が1・30で普通交付税の不交付団体です。

財政構造の弾力性

三好家では、夫妻の給料や祖父からの仕送りなどの経常的な収入100に対し、食費やローンの支払いなど経常的な支出が96・2%となり、平成17年度では100%となつていきます。三好家の台所事情は全く余裕がありません。もしも太郎くんが今年大学に進学すると、入学金を始め、授業料、毎月の仕送り等をすべて貯金でまかなわなければならないようになります。

経常収支比率 財政の弾力性を測定する比率として使われている指標で、経常的な収入に対する経常的な支出の割合を言います。この比率が低いほど財政にゆとりがあり、80%以内が望ましいとされています。

公債費負担の健全度

三好家の借金負担の割合は、11・5%で県内平均の11・2%より多少悪い程度ですが、平成17年度では12・5%と悪化し、その後も大幅に悪くなることから、三好家では年度毎のローンの借入額の制限を加えることが急がれます。

起債制限比率 借金支払いの健全度を示す数値です。収入全体のうち、自由に使えるお金(一般財源)に対する借金(実質)の支払額の割合を言います。この数値が高くなるほど借金の支

払い割合が多くなり、悪い数値とされており、高くなるとローン借入れに際しているいろいろな制限を受けることとなります。

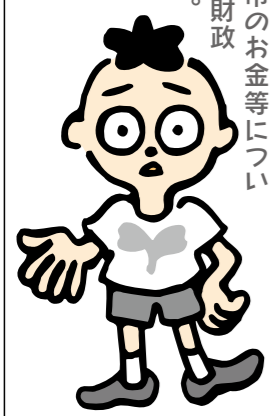
将来負担の健全度

三好家の人口1人当たりローン残高は、132万8千円です。県内平均が50万6千円ですので、三好家のローン残高は県内平均の2・6倍を抱えており、かなり多額になっていることがわかります。ただ、一般の家庭と違うのは、1人当たりローン残高132万8千円のうち67%は、祖父からの仕送り(普通交付税)により措置されており、実質の1人当たりのローン残高は44万円となっています。

人口1人当たり地方債現在高 人口1人当たり地方債現在高とは、三好市のローン残高を三好市の人口で除したものです。

財政状況出張説明会の開催について

前月号でお知らせしたんだけど、どこからも希望がないんだ。出張して三好市のお金等について説明するから財政課に連絡してネ。



三好市企画財政部財政課
☎72-7606